

2023（令和5）年度東北大学法科大学院入学試験 一般選抜（後期）
試験科目：公法（憲法）

下記の問題1から問題4までのすべてに答えなさい。

問題1 憲法が表現の自由および集会の自由を保障していることの意義を、表現の自由と集会の自由の違いにも触れながら説明しなさい。

問題2 集団示威運動が憲法上保障されると解する場合、それはどのような自由の行使として保障されるかを、それを保障することの意義にも触れながら説明しなさい。

問題3 地方公共団体が、いわゆる公安条例により、集団示威運動について許可制を採用することは、憲法上どのような問題があるかを説明しなさい。その上で、このような許可制の採用について判例はどのように解しているかを説明しなさい。なお、法律と条例の関係については触れてよい。

問題4 A市民会館の設置条例が、A市民会館の使用を市長が許可してはならない事由として、「公の秩序をみだすおそれがある場合」を掲げているとする。このような事由に該当することを理由として、集会を目的とするA市民会館の使用許可申請を市長が不許可とすることが憲法上許されるとすれば、それはどのような場合かを、判例の立場に即して説明しなさい。